

土曜英語講座に参加して

この土曜英語講座を通して感じたことは、今の自分には圧倒的に英語の力が足りていないということです。リスニングの力はもちろん、スピーキングの力が一番足りていませんでした。一番印象に残っているのは、自己紹介をして、会話を続けていく授業です。私は英語が得意なので、これぐらい余裕だと思っていたのですが、自分一人で話すのはともかく、相手との会話を盛り上げていくのはとても難しかったです。どうしても文法や語順を意識してしまい、なかなか会話が進まないことも多々ありました。けれども、身振り手振りで単語をつなげるだけでも相手は理解してくれるのでそこまで文法や語順が完璧でなくても、伝えたいという気持ちがあることが一番大切なんだと思いました。この講座では普段学校ですることのないスピーキング、リスニングを各大学の先生が面白く楽しく、そして優しく教えてくださったのでいつも以上に英語に触れやすく親しみやすくとても良かったです。(女子)

今回の土曜英語講座では、主に英会話などを学習してきました。大学の先生方に来ていただいて、いつも私たちが学校で受けている英語の授業とはまた違った内容で、良い経験となりました。そして、この授業を受けるとき毎回、どの先生もおっしゃることは、日本人は外国人と違って目立って人の前に立って自己主張をすることが少ないので、英語で会話するときにしゃべらなくなってしまうという事でした。私もこの授業を受けるまではそう思っていました。この話を聞いてからは英会話においてもっと積極的になろうと思いました。自分は listening と speaking がすごく苦手で、GTECなどの試験で思うように結果が出ていません。でもこれからもこの授業で教えていただいた経験を生かして、listening や speaking は「反復」が重要だと思うので、何度も反復練習して、試験の結果が少しでも良くなれば良いなと思います。(女子)

普段英語で会話する機会がないので新鮮でした。学校の授業では決められたことをただ音読するだけなので、自分で考えて英語で会話するのが楽しかったです。土曜英語講座は基本、隣の人とペアになって好きなものについて話をしたり、学校の授業とは違い積極的に参加しないといけないので楽しかったです。大学の講義を初めて受けてみて学んだことがたくさんあり、今後の自分の英語力を向上させるために活用していこうと思いました。6人ほどのチームに分かれ、英語の物語りをいくつかに分けたものを一人一人に渡され、それぞれがその英文を暗唱したあと、それぞれがその英文をしゃべり、物語の流れをつかんで英文の順番をチームで考え、英語の物語りを作り上げて競うということをしてきましたが、とても楽しかったです。(女子)

英語の発音や普段のコミュニケーション、海外の人とのコミュニケーションの大切さを学ぶことができました。大学に行って英語を使って日本の文化を教えてください、英語の発音に注意して音読したりしました。大学の先生が学校に来てくださったときは、他の友達とバラバラになった英語の文章を順番につなげて1つのストーリーを完成させるなどして楽しく英語を学ぶことができました。この経験で英語が好きになることができました。これをきっかけに英語に触れる機会を増やしていきたいです。今回のような講座を受けることができ本当に良かったです。自分の成長にかかわるので、またこのような機会があれば取り組みたいです。(男子)

すべての講座に欠席せず参加しましたが、共通して言えることがいくつかありました。1つ目は、日常生活で英語を使うということ。何気ない会話の中で英単語を取り入れることで英語を身近に感じるということです。2つ目は、英文を聞き取るには語彙力が必要だということ。人が何か文章を聞き取るには敷いている単語がないと聞き取りにくいからです。この2つのことは、どちらも簡単に始められるという特徴があります。日常生活で使うことはすぐにできるし、単語も毎日決まった数ずつ何度も繰り返していれば身に付きます。また、単語・文法の力を伸ばせば、長文読解力も比例して伸びると聞いたことがあります。私は今まで listening と speaking は、reading と writing とは全く関連性のないものだと思っていました。なぜなら、listening と speaking は形のないものだけでも、reading と writing は受動的で形あるものだからです。そんな漠然としたものをもっていただけでもいろいろな講座や先生に出会い、それは違うということがわかりました。関連があるということは、speaking をマスターすれば writing が身に付き、listening と reading についても同じことがいえるので、勉強効率が上がると思いました。4つと2つでは全然勉強量が違うので、この講座を受けていろいろな身になることを知ることができてよかったです。(女子)

土曜英語講座に参加し、様々な先生方の講義を受けた中で、どの先生方もほとんど共通しておっしゃっていたことは、相手に伝えようとする姿勢とても大切だということです。私も実際にこの講座を受けていて、自分には積極性が足りないと感じました。ただ文法や単語を覚えているだけでは、英語でコミュニケーションをとることはできないんだとも感じました。講座を受けていくうちに、英語で話すことの重要性や楽しさなどに気づかされました。そして、将来英語で色々な国の人たちと会話することができたらとても楽しいんだろうなと思いました。この講座の中で神戸海星女子学院と大阪女学院にも行くことができ、どのような雰囲気の中で大学の授業が行われているのかやキャンパス内の様子などを知ることができました。そして、模擬授業も受けることができとても充実していました。この講座を通して、英語だけでなく日本語もそうですが、自分から進んで話しかけたり、相手に興味をもって質問したりすることが重要であり、英語を話す力の向上につながるということを学びました。今回の講座で学んだことを忘れずにこれからの英語の学習に生かしていけるよう頑張っていきたいと思います。

(女子)

私は伊アマまでスピーキングの練習は学校の授業でしかしたことがなかったので、初めはとても不安でした。しかし、1回1回の講座を受けるたびに新しい発見ができ、とても面白かったです。特に、様々な講師の先生方がおっしゃられたのは、恥ずかしがらずに自分というものを前に出すということです。日本人は周りに合わせたりして自分を表現するのはとても苦手な人が多いというのは知識として知っていたけれど、外国人の先生の方やフレンドリーな大学の先生の方々を見て強く感じました。確かに、何かを大勢の人の前でやるときには失敗したりするのが嫌だから、予防線を張ってしまい、前に出られない自分がいるなど思いました。しかし、実際に外国に行くとそのような日本人は面白くないと思われて相手にされないそうです。それは困るなど思いました。でも、授業の中で近くの人と英語で会話したり、コミュニケーションをとったりする中で、少しずつ英語で話すことに対して抵抗がなくなり、会話が続きたりすることができるようになってきたので良かったです。また、ほぼ毎週英語に触れていたことで、今まで以上に英語に対する身近な気持ちや好奇心、もっと学びたいという意欲が強まったので、参加して本当に良かったです。(女子)

英語はいつも模試などで一番悪く、もちろんスピーキングなんて受けたことがないので本当にこの土曜英語講座を受けたら何か変わるのか半信半疑でした。大学の先生方が教えて下さるので、すごく怖くてスパルタな授業なのではという不安もありました。高校の英語の授業とは全く違い、ペアになって英語でコミュニケーションをとるといったものが多かったです。スピーキングを聞くとしっかりとした文法で時制を合わせて離さないといけないのかと思っていましたが、それよりも大事なことは表情や手振りなどのジェスチャーだということを知りました。英語でコミュニケーションをとっていく上で相手との会話をどんどん広げていくことが大切だということも学びました。文法がわからなかったとしても、笑顔で大木亜声で相手と話せたら英会話は成り立つと思いました。高校の授業でもそういう授業をしたらいいなど思いました。大学へ訪問する機会もあり、この講座に参加していなかったら行かなかったかもしれないので良かったです。行った2つの大学とも落ち着いた雰囲気楽しかったですし、いろいろな人と出会ったことも良かったです。普段の英語の授業ではやらないこと、学べないことなどを知ることができると手もいい機会になりました。今後、英語が好きになり成績が上がればうれしいです。(女子)

私は今回土曜英語講座に参加して英語に触れる機会が増えたことと、大学の講座を体験することができました。高校で行う授業とは違って、発音であったり、アクセントをつける位置、ストーリーの内容を理解するための講座が多くてよかったです。「読む力」や「聞く力」よりも「話す力」に重点を置いている大学が多いということもわかりました。大阪成蹊大学の「国際語として英語を身につけるということ」をテーマにした講義の中で、「presentationではなく conversation すること」と教えられました。自分の思っていることを発表するだけでなく、人と会話することが大切だということです。また、コミュニケーションをとるといったことは話すことと表情やジェスチャー、態度も含むことを学びました。1日に5分だけでも英語で話すことで「発表する」というよりも「会話する」という力が身につくと思いました。(女子)

自分がこの講座を受けて習得できたことが3つあります。まず1つ目は、英語を好きになれたこと。これは講座を受ける前は、全教科の中で1番嫌いでした。しかし、講座をすべて受け、嫌いだった英語が少しずつ好きになり楽しめるようになりました。2つ目は、外国の方相手に話すことの恐怖がなくなってきたことです。外国人の先生の講座では先生を身近な存在と感じ、最初は大半を英語でしゃべられるので驚きましたが、回数を重ねていくうちにのびのびと話せるようになりました。3つ目は、英語の勉強方法は机に向かうだけでないということです。講座は座学というわけではなかったのも、とても楽しくできました。このことはとても大事なことに自分は思いました。この3つのことから、自分としてはいろいろなことを学び、習得することができたと思います。この講座を受けて本当に良かったと思っています。(男子)

英語が苦手なのはあまり変わりませんが、少し好きになれたような気がします。相手に自分の英語が伝われば楽しいと思え、完璧な英語じゃなくても理解してもらえることがわかりました。積極的になることの大切さも学びました。はじめはわからなくなると黙ってしまった面白くありませんでした。でも、分からないなりに一生懸命喋ったら覚えられた文法も増えました。普段の家で勉強するときの方法も知ることができました。学校でも、音読は良いとか聞くけどなかなか実践できずにいました。今回の土曜英語講座では、声を出す機会が多く、発音などもいつもより意識してできた気がしました。声を出して勉強することは大切だと思いました。(女子)

全12回の土曜英語講座の中で8回の講座に参加させていただきました。色々な先生方の講義を受けましたが、その中でも大阪女学院のティーマン先生の講義は、自分の中ですごくためになったと思います。ネイティブの発音を50分間聞き続けられたことで本当の発音に耳を慣らすことができ、どの部分にアクセントをつければ綺麗に聞こえるのか、一番よく理解できました。一文ずつ英文で書かれた紙を配られて、チームで物語りを完成させる授業では、人が話している英文をしっかりと聞き取って理解した上で順番に直して物語りにしなければならなかったのも、リスニングの向上にも役立ちました。ペアになってお互いに自己紹介をする授業では、自分が相手に聞きたいことを英語で何と云えばいいのかわからず意外と苦戦しましたが、普段の学校の授業ではなかなかそういう機会がないので、この機会にスピーキングの力も少しは伸びたかなと思います。そして、何よりも先生の話聞くだけではなく、50分間参加型の授業だったので凄く楽しかったです。もちろんどの先生方の講義もためになることが多く、参加することができてよかったです。ありがとうございました。(女子)

中学から僕の1番苦手な教科が英語です。細かい文法や見たことのない単語など英語が嫌いで、嫌いであるから勉強せず、テストでも毎回各教科の中で最低点になります。そんな僕が参加した今回の講座でした。多少嫌々な部分もありましたが、友達となら参加してみようと思いました。この講座で1番重点的に行っていたいただいたのは、「speaking 話すこと」でした。普段、授業やテストで使う英語は、reading や listening が主ですが、英語を本当に使えるようになるのは speaking が1番必要だからなんだと思いました。英文を読んだとき、人は単語を音にして理解していくようです。Speaking の能力がなければ、音に変換できず、文章を読むことが難しくなります。今回の講座では、単語や文章を何度も何度も発音し、少しずつ speaking に慣れることができました。また、話すことによって、人とコミュニケーションをとることもとても大事だと感じました。その練習を行い、話したことのない人とも交流することができました。Speaking による力、この力を少し身につけ、重要性を理解したことが大きな収穫だと思います。(男子)

友達に参加するから自分も参加し、初めの方はテスト週間中にもあるし、面倒くさいと思っていましたが、何度も参加していくうちにどんどん楽しく感じるようになりました。また、僕にはこの土曜英語講座に参加してよかったと思う点が2つあります。1つ目は、英語の発音がよくなったと感ずることです。普段の英語の授業では、恥ずかしいことが理由で英語の発音を適当に行う事もあったのですが、この講座では、多くの方が英語の発音を意識していて、発音を適当にすることが逆に恥ずかしくなりました。その分、発音よく英語が話せるようになったと思います。2つ目は、人とのコミュニケーション能力が上達することです。この講座では、ほぼ毎回、英語を使って人と会話する機会があるので、自然と人とコミュニケーションをとる力が育まれます。土曜講座に参加できてよかったと思いました。(男子)

中・高では学べない英語の細かい部分まで教えて下さるので、自分の好きなものについてたくさんを知ることができました。なにより、ペアワーク等で実際にしゃべることが多いので、頭で覚えるより、口や耳で覚えていくイメージが強く残っています。今回私が参加してできたことは、英文を先生が読まれるのを聞いて、何も見ないでどんな内容を理解するということでした。学校では英語表現の授業では1文1文で文法を習い、COMでは1つの物語りが長く内容はわかってはなかなか英文はすべて覚えられません。ですが、今回持ってきていただいていた英文は程よい長さで、簡単ではなかったですが、全く理解できないほど難しく和ありませんでした。そしてその英文を使い、発音のイントネーションや強弱のつけ方、暗唱などいろいろなことができました。そうすることで少しずつ力がついたように思います。神戸海星女子学院の先生が、リスニングが一番大切だと言われていました。たとえ英語が話せても、相手の言っていることがわからなかったら会話はできないのだから、やるべきことはネイティブな英語を聞くこと。日本人の英語だとやはり舌の使い方などが違うらしく、発音が違うとおっしゃっていました。これからは、書いたり覚えたりばかりではなく、耳と口を使って実際に聞いたり発音したりしようと思います。やる気が出ました。今回参加して楽しかったし、為になることも多く、将来について改めて考えることができたので良かったと思います。(女子)

コミュニケーション英語の時間などで、スピーキングの時間が何回かありましたが、土曜英語講座では、よりスピーキングの練習ができたと思います。ペアになって会話する練習では、何を話そうか考える力もついたと思います。ネイティブの先生に始まる前や後で話しかけられ、そこで自分が会話できたときはとても嬉しかったです。アクセントは自分の苦手な所でしたが、どう発音するかによってすぐ見つけられるようになった気がしました。(女子)

最初のころは英語で話すのに慣れていなくて緊張しすぎちなくなってしまうことが多かったです。でも回数を重ねるごとに慣れていき、会話も以前よりスムーズに話すことができるようになりました。学校では英語を使って文章を書いたり、読むことを教えてもらうことがほとんどで、話すことが多くはないので話すことは書いたり読んだりすることより難しいことなんだと自分勝手に思い込んでいて、英語を話すことに苦手意識がありました。でもこの講座で英語を話すときに大切なことを教えてもらって、実際に話して苦手意識が少しなくなりました。また、発音なども教えていただき、話すことも大事だけど注意深く聞くことも大事だなと思いました。大学へ行って授業を受けたときには、その大学についての話を聞くこともできて楽しかったです。英語で話すことは難しいと今も思っていますが、会話を以前よりはスムーズに進めることができるようになり、英会話が楽しいと思えるようになったのがうれしいです。(女子)

大学の先生の授業を受ける機会なんてほとんどなかったのととても新鮮でした。はじめはとても英語が苦手だったので少し不安でしたが、受けてみるとどの先生も優しくわかりやすくかつ楽しい雰囲気です。授業をしてくださいました。堅苦しいのではと思っていましたが意外と、ペアワーク立って話したり、ゲーム形式のものが多くあったので、すごく気軽に受けることができました。特に自己紹介のやり方など、中学初期からしてきたことですが、改めていろいろ工夫もできることがあるんだなと思いました。参加してとても良かったです。(女子)

先生方の授業でどの先生方もおっしゃっていたことは、相手の目を見て話すこと、言葉のキャッチボールをすることでした。ただ単に相手の質問に答えるだけでは何の意味もなく、そこから話を広げていき、情報を増やすことが大切なんだということを学びました。speaking や speaking は文法が間違っていないかとか返答はこれでいいのかななどを考えてしまって、なかなか言葉にすることができず黙ってしまうことが今までとても多かったです。でも、12回の土曜英語講座を受けて少し改善されたかなと思います。大学の先生方の西高では受けたことのないような授業に最初は戸惑いましたが、少しずつ楽しくなっていました。でも、それを表に出すことは少ししかできずに微笑んでいただけで、コミュニケーションをとるときには習ったことをもっと出せるように今後頑張りたいと思います。(女子)

私は英語が苦手です。話すことも聞くことも書くことも読むことも難しくて苦手な嫌いでした。だから、最初は土曜英語講座に参加するかどうか悩みました。だけど、参加してよかったなと思いました。土の授業も難しい英語を使わずに優しい英語を使っていたので分かりやすかったし、ゲームなどもあって英語にも楽しいところはあるんだなと知り、英語が少し好きになれて参加して本当に良かったと思います。授業では話すことがメインだったので、発音やアクセントを外国人の先生から学ぶことができとても良かったです。3回ほど大学へ行っての授業を受けることがあり、高校とは違う大学の雰囲気を感じることもできたことも良い経験になりました。(女子)

土曜英語講座に参加して、いろいろな大学の先生と関わることができました。どの先生の授業でも共通しておっしゃっていたことは、英語のスピーキング力を高めるためには、とにかく口を動かす練習をすること、失敗を怖れないで自分から積極的に話すことが大事だということでした。私が字初めて講座を受けたときは自分の英語力に自信がなくて、どんどん声に出してみようと言われてもなかなか発音する気になれなかったり、恥ずかしさが勝ってしまって講座に積極的に参加することができていなかったりしました。でも何回か講座を受けていくうちに恥ずかしい気持ちをいったん封じ込めて、自分から声に出してみることでもっと授業が楽しく面白いものになることに気づきました。先生と雑談するとき、自分が言いたいことを普段使っていない言語で表現することは難しいし、語彙力もまだまだ足りないなど感じました。異文化を知ることや学ぶことはとても楽しかったし、興味があったので自分の中の知っている単語や文法を今より増やして、いろいろな国の人と英語でコミュニケーションをとれるようになりたいと思いました。今までは英語が苦手だと勝手に思い込んでいて勉強も全然やってきていなかったし、何のために英語を学ぶのかもわからなくてやる気が出ていなかったけど、この講座に参加したことで、英語を学ぶ目的がわかりました。これからは前よりももっと積極的に自分から英語を知り、学んでいこうと思います。(女子)

今までは英語を話すことに少し抵抗があって積極的に使えなかったけど、この講座に参加することで、話した英語が少々間違っていたとしても自信をもって積極的になろうと思いました。私はこれからも英語をたくさん学びたいし、それを将来につなげていきたいと思うので、また、このような機会があれば参加できればいいなと思います。英語でコミュニケーションをとるのは難しいと思っていたけれど、質問を相手にしたり、されたりすることで会話も弾み、うまくコミュニケーションが取れるようになると思いました。講座は少人数で外国の先生と直接かかわれたので、叱りと先生の話聞ける雰囲気を受けやすかったです。(女子)

大学の先生が教えてくださった、普段からできる発音の練習方法や英語を話している最中にところどころ日本語を混ぜると、逆に英語で話し続けることが難しくなるなど、僕らにとって非常に有益なお話が多く、また授業も楽しく自分たちから積極的に参加することもできました。英語に勉強することに対しての意欲が増加したので、この土曜英語講座に参加してよかったと思いました。(男子)

私が一番印象に残っているのは、英語の伝え方の講座です。例えば、「What time is it now?」という分は普通に言うと「今何時ですか?」という疑問文になりますが、「子どもが門限を過ぎて帰ってきたときの親のしかり方」というシチュエーションでいうと「今何時だと思っているの?」という怒りが含まれるというものです。私は教えていただいたとき、とても面白いなと思いました。日本語でもそんな感じの表現はありますが、英語にもあることは、なかなか学校の普通の授業では教えてくれないし、想像もできなかったです。この講座から英語の文法はもちろん大切だが、英語で何かを伝えるときに必要なことは、その言葉の伝え方や声の抑揚、身振りや手振りであることも学びました。渡井は単語や文法ばかりに捉われていたのでこのようなことを教えていただいただけでとても勉強になりました。そして、グローバル化が世界中で進んでいく中で英語の重要性なども改めて確認できたと思います。英語で何かを伝えるとき、恥ずかしがって何も言わないことがないようにまずは声を出してみようと思いました。

土曜英語講座を通して学んだ一番大きなことは、「英語との向き合い方」です。中学時代から高校2年生の今に至るまで、授業を通して学び続けてきた英語ですが、私にとってはあくまで「教科」としての英語にしかすぎませんでした。英語とは解くものであり、覚えるものであり、机に向かって学習するもの。私のそんな凝り固まった英語に対する概念を解きほぐしてくれたのが、この土曜英語講座だったと思います。講座を通して学んだのは、「書く」ことよりも「話す」ことに重点を置いた英語でした。私はこの講座の中で、英語がコミュニケーションをとるための手段であるということによりやく気付くことができました。テストでよい点数をとるための英語ではなく、言語としての英語を学ぶことは私にとってとても良い経験になったと感じています。土曜英語講座の中で求められたものは、何よりも自分の意見を相手に伝えることでした。正しい文法は二の次です。もちろん細かい文法などの知識も英語を学ぶ上では欠かせませんが、そこにとらわれてしまうと自分の考えを相手に伝えられないことも多々ありました。私たち日本人が話す日本語も必ずしも正しいわけではないこともあります。それでもコミュニケーションというものは十分に成り立ちます。私が日本語と向き合うときと同じ姿勢で英語に向き合っていくことができれば、それはすなわち、言語としての英語の習得へとつながっていくのではないかと思います。この土曜英語講座は、英語という言語そのものを見つめなおす良い機会になりました。(女子)